仕訳チェックプリントＮｏ．５　　　　　　　　　　　　　　第12章～決算～

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学年　　　　組　　　　番 | | 得　点 |
| 名前 |  |  |

次の取引の仕訳を示しなさい。

①　決算にあたり，次の資料により，商品に関する勘定の決算整理仕訳を行う。なお，期末商品棚卸高は　　　　*\192,000*であり，決算日は12月31日とする。

資　料

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 繰　越　商　品 | |  | 仕　　　　　入 | |
| 1/1 前期繰越 *148,000* |  |  | (純仕入高) *1,270,000* |  |

②　決算にあたり，売掛金残高*\500,000*に対して３％の貸し倒れを見積もった。ただし，貸倒引当金勘定の残高　が*\2,000*ある。

③　得意先南東商店が倒産したため，同店に対する売掛金*\10,000*が貸し倒れになった。なお，この売掛金　に対して*\13,000*の貸倒引当金が設定してある。

④　得意先東西商店が倒産したため，同店に対する売掛金*\10,000*が貸し倒れになった。なお，この売掛金　に対して*\8,000*の貸倒引当金が設定してある。

⑤　決算にあたり，取得原価*\300,000*　残存価額は取得原価の*10*%　耐用年数*６*年の備品について，定額法　で減価償却を行った。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 借　　　　　方 | 貸　　　　　方 |
| ① |  |  |
| ② |  |  |
| ③ |  |  |
| ④ |  |  |
| ⑤ |  |  |